

# 令和3年度 幕張いもっこ保育園 事業報告

社会福祉法人 まくはり福祉会

## 1. 報告にあたって

新採用の職員4名を迎え、保育主任を1名ずつ幼児と乳児に配属して、職員育成に力を入れ保育の充実を目指した。新採用職員は念願の保育士となり、それぞれの担当クラスで生き生きと保育をしていた。育児休暇明けの職員二人も、皆の協力のもと子育てと仕事を両立していた。また、延長保育では毎日固定した人員配置により長時間保育の子ども達が安心して過ごすことに繋がった。

園行事はせっかく計画を建てても変更や中止になることが多く、今年度も思い通りにならない一年になった。登園自粛措置が頻発し、発表会の練習もままならず中止となってしまった。保育参観実施も難しい状況であったが、園での姿を見て安心してほしいとの思いから参観していただき、好評をえられた。地域交流会は12月に開催し大変喜ばれ、子育ての悩みを打ち明け相談したい保護者が多く、コロナ禍の中での課題とされる。

新型コロナウイルス感染症の陽性者がでると、全職員で協力し保育室・玩具など除菌し衛生環境を整えた。パーティションを付けたり、園児もマスクを4・5歳児は着用、3歳児は保護者判断で着用としたが、それでも1月・3月は休園となる日があった。しかし、園舎は本園・分園と分かれているため、全休園ではなく建物ごとに休園とし、影響を最小限にすることが出来た。難題は、乳児はマスク着用が無理なので、食事介助をした保育士は100%濃厚接触者となってしまう、実際に感染した保育士も複数あった事である。

予防接種一回目は、嘱託医の計らいで早期に職員全員に接種することが出来た。また、休園になった際は在宅勤務を実施し、時間を有効に使い自己研鑽に努めた。

給食委託について、さまざまな面で経営的に不利な部分が多く、食事の質を維持向上させるためにも自園調理に戻すことにした。委託期間にあっては管理面など参考になり、今後の業務改善に活かしていきたい。

古くなった昼寝用の布団の更新問題などもあり、今後はいくつかの品目につき実費負担していただくよう見直しをはかった。

## 2. 施設運営・利用状況

### 【月別在籍児童数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
計	130	131	132	132	133	133	130	129	134	137	137	137

【コロナ禍の保育】

登園自粛要請が続き、保育が思ったように進められず見通しの持てない1年であった。恒例行事を進めるためには練習時間の不足に悩むことが多く、避けられないことであるが悔いが残る。

オミクロン株により感染が低年齢化し、園児に広まったことにより休園が続き、感染対策に追われる毎日であった。負担の重さや感染の不安の中、保育士たちはこれまでと変わらず保育業務に向き合っている。

【児童数年次推移】

各年度3月1日現在

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
令和元年度	12	24	24	24	24	24	132
令和2年度	12	24	24	24	24	24	132
令和3年度	15	24	26	26	24	22	137

【主なできごと】

4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の保育について運営会議で重ねて話し合い、テーブルを増やし、4・5歳児はマスク着用とする。保護者が陽性となることが増え感染が身近な事になっている。</li> <li>・乳児・幼児保護者会は実施せず、キッズリーで担任紹介や保育方針やクラスの目標などを伝えた。クラスだよりの発行など保護者への発信について話し合う。内科健診を実施した。</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イモ苗植えをする。散歩をしながら畑に向かい、周りの草地で遊んだりすることも楽しみであった。園庭では稲作りを行い、代かきや、田植えを経験した。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭に鯉のぼりを飾った。</li> <li>・各クラス1台パソコンを配置し、児童票や写真の管理などが円滑に行えるようになった。クラス便りでは、子育ての悩みについてのなども載せることにした。また、支援ソフト利用で保育の様子を写真で伝えることを増やし、保育への理解に役立てている。</li> <li>・歯科健診を実施。</li> <li>・異年齢縦割り保育を取り入れ、「おにぎり遠足」などを通し大きい子への憧れの気持ち、小さい子への労りの気持ちを持つ機会をえる。</li> </ul>

6 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Zoom 使用による「チャイルドフットラボ」保育研修を行う。</li> <li>・保育参観・参加は2日間にして実施。健康チェック票・検温など感染対策をする。</li> <li>・入園希望者への園見学を再開。人数制限と時間短縮で対応する。</li> <li>・職員の朝礼を再開する。</li> </ul>
7 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・七夕まつり</li> <li>・夏祭りは、感染対策をしながら出店やゲームなどで遊び、少人数でおみこしを担ぐなどして、楽しい2日間を過ごした。</li> <li>・プールや水遊びは毎日人数制限をし、水の事故にも注意を払いながら楽しむ。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
8 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恒例のボディペインティングは、残念ながら中止となった。</li> </ul>
9 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練と災害時引渡し訓練では、親子で災害時の対応を考えてもらう。</li> <li>・臨時休園とならぬよう気を付けつつ保育をおこなう。</li> <li>・運動会は10月に日程変更したが、登園自粛期間があり十分な練習時間が取れず、担任は悩んだ。近隣の感染状況をから、幼児の食事の時にパーティションを取り入れた。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

1  
0  
月

- ・ 3、4歳児運動会は平日開催とした。短時間ではあったが保護者は子どもの成長を実感、大変喜ばれていた。5歳児運動会は全体での練習時間が少ない状況であったが、本番は精一杯の力を発揮していた。保護者からもたくさんの拍手をいただいた。



- ・ イモ掘り行事。芋が土の中から出てくると子ども達は歓声を上げて喜んでいました。芋煮会ではたくさんの芋や、他の野菜や果物で秋の味覚を楽しんだ。以前は子ども達も野菜を洗ったり切ったりしてみんなで作って食べる経験が出来たが、今はできない状況である。

1

- ・ 秋の遠足・3歳児はあか公園、4歳児がきぼーる、5歳児が卒園遠足として千葉市動物公園にそれぞれ出かけ、思い出に残る経験となった。

1  
月

- ・ 幼保小連携の試みとして、幕張小学校の生徒たちが「街たんけん」として来園、保育園の役割など質問をうけた。幕張東小学校の生徒さんとはズームを通して交流する。
- ・ 花見川区内の待機児童は依然多いことから、地域への貢献のため受入れ児童数を増やすことにした。

1

- ・ 職員の劇を通じて「3色群を学ぼう」というテーマで栄養について学んだ。

2

- ・ 地域交流会でクリスマス飾り作った。

月

- ・ 栄養士さんのアイデアで、ビニール袋にご飯を入れておにぎりを作る体験をする。
- ・ 5歳児が地元のお花屋さんにフラワーアレンジメントを教わる。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お楽しみ会は本園、分園と分けて実施。みんなで職員の演目をみて、クリスマスソングにのってダンスをして楽しんだ。</li> </ul>
1 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・餅つきはまたも見合わせで、給食室でついたお餅を子ども達のリクエストの味付けにし、美味しくいただく。</li> <li>・お正月遊び <u>こま</u>や双六などクラス毎に遊ぶ。</li> <li>・5歳児は、幕張小学校へ見学に行く予定であったが中止。園児から職員へも感染が広がり、下旬に本園は休園となった。全国的に感染者が増大し、1月25日からは登園自粛要請が出された。</li> </ul>
2 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登園自粛要請が出たため、発表会開催については未定となった。</li> <li>・恒例の節分鬼退治はできず、縮小して豆まきをおこなう。</li> </ul>
3 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桃の節句 ひな人形を飾る。</li> <li>・新入園児説明会は各家庭1名ずつとし、感染予防をしながら行った。</li> <li>・お茶会は3階の和室を使い、統括主任がお茶をたてて少人数でお茶会をした。</li> <li>・感染症陽性者が確認されて、休園になる。</li> <li>・令和3年度卒園式、22名の卒園児を送る。人数制限・時間短縮・換気をして実施する。職員一同で心のこもった装飾をして卒園児の成長を祝った。</li> </ul> <p>今年度は予定通りに行かなかったことが多く、発表会も取り止めとなった。卒園前に楽しい思い出を残してあげたいという気持ちから、楽しい企画を建てて、思い出に残る年度末の一週間を過ごした。</p> 

【 安全管理 】

- 防災訓練 避難・消火訓練を毎月1回実施する。
- 健康管理 園児・職員の定期診断及び全職員の細菌検査を実施する。
- 衛生管理 健康・衛生管理には最善の注意を払い、伝染性疾患については貼り紙をするなど保護者に早めに周知し、園内の消毒など感染予防に努めた。
- 環境管理 施設の環境管理について日々点検を行う。  
業者による園舎消毒、清掃などを行う。日々の清掃に心がける。

【その他】

- 地域交流 地域交流会を12月に実施  
一家庭一名の人数制限のうえ受け入れをした
- 保育実習 感染予防に配慮しながら、保育士養成校からの実習生4名の受け入れを行う。  
登園自粛要請が出た際には、受け入れを控えた。
- 研修会参加 Zoomなどを利用して、各種研修会に参加し、資質の向上に努めた。  
※千葉県保育協議会、千葉市民間保育協議会  
チャイルドフットラボの研修、1回目はZoomを利用して相談し、  
2回目は実地に子どもの様子を見てもらった上でのアドバイスをもらい、保育の質向上につなげた。  
花見川区の研修は開催回数が減り、施設長のみ参加となった。

【園児数】

令和3年4月1日現在

0歳児 もも組	1歳児 ばなな組	2歳児 めろん組	3歳児 うさぎ組	4歳児 きりん組	5歳児 ばんだ組	合計
11	24	24	24	23	24	130

【職員数】

正規職員	25
非常勤職員	14

以上